



KONICA MINOLTA

vol.147 導入事例

Case

デジタル印刷システム AccurioPress C7100 ENHANCED

トリマーユニット TU-510e

Justfitサービス（個別カスタマイズ対応）



AccurioPress C7100 ENHANCED（左）とJustfitサービスにより個別カスタマイズされたトリマーユニットTU-510e（右）

顧客ニーズに柔軟に応じて名刺印刷・加工を自動化 スピードは約3倍、業務を止めない体制を確保

カスタマイズで業務効率化・高速処理を実現。繁忙期対応に期待

ユニオンネットワーク様は、主に名刺を扱う印刷会社です。名刺は入社や人事異動に連動するため、繁忙期に仕事量が急増します。この繁忙期に合わせた人員の確保も一苦労で、大幅な効率化が課題でした。そこでオプションのトリマーユニット「TU-510e」を加えることで印刷から断裁までをインラインで自動化できるコニカミノルタの「AccurioPress C7100 ENHANCED」を導入しました。そして、さらなる効率化を目指し、名刺と切りくずをそれぞれ自動排紙できる機能を「Justfit サービス」による個別カスタマイズで実装。一層の効率化を実現されました。



ユニオンネットワーク株式会社様

課題

- ・名刺印刷、加工工程を効率化し繁忙期に備えたい
- ・さらなる効率化に向けて用紙運搬、断裁などの手間を削減したい
- ・A3ノビとA4の用紙を同じ機械で自動断裁したい

解決

- ✓ トリマーユニットTU-510eにより印刷から断裁までインラインで自動化
- ✓ Justfitサービスで個別カスタマイズを行い機械からの自動排紙を1,000枚まで対応
- ✓ 刃を変えずに、A3ノビとA4両方の断裁まで直感的な操作でスキルレスに実現

Giving Shape to Ideas

「できない」と言わずに 口コミでビジネスが拡大



代表取締役
松原 匡隆 様

ユニオンネットワーク様は名刺印刷を主力商品としてきました。名刺は入社や人事異動の時期に発注が集中する季節性の強い商品で、繁忙期には仕事が殺到します。異動日までには必ず納品しなくてはならず、遅れは許されません。急な人事異動であれば、即日納品の依頼もあります。一方で名刺は会社の顔であり、高い印刷品質も求められます。

代表取締役 松原匡隆様は次のように言います。「名刺は安価な製品ですが、面付けをして印刷した後に断裁が必要で、手間がかかります。企業ブランドの色味の再現や短納期など、お客様からも難しい相談を受けますが、それでも『できない』とは言いたくありません。どんなご要望にも応えようと取り組んできました。その甲斐あって、口コミで毎月3、4社ずつ新規のお客様が増えています」

元々多くの顧客を抱えていた同社。新規の顧客が着実に増えた結果、最繁忙期の3月にはあふれるほどの仕事が殺到するようになりました。物価高や人手不足も深刻で、業務効率化は必須に。そこで効率化に寄与する、新たなデジタル印刷機の導入を検討し始めました。

業務で使用する各種機器は松原様自ら調べ、その時々で最適と判断した設備を取り入れてきたことから、デジタル印刷機もすでに複数のメーカーを利用していました。新たな導入に際して各社のラインアップを改めて検討した結果、今回注目した

のがコニカミノルタの「AccurioPress C7100 ENHANCED」。特にインラインで断裁まで可能な、オプションのトリマーユニット「TU-510e」が目にとまりました。トラブルが起きた際に全部が止まってしまうことから、元々インラインによる断裁処理には反対だったという松原様が、なぜ導入を決めたのでしょうか。

「TU-510e はロータリー刃による断裁のため、抜き型による断裁と比べて機器が止まりにくく、また止まってもすぐに対応できる点を評価しました。加えて A3 ノビと A4 の両方とも、刃を変えずに対応できることが大きかった。A4 対応は必須です。特殊な紙を使用する際や、特に断裁精度が要求される場合は A4 で印刷するケースがあるからです。A3 ノビと A4、両方とも断裁までインラインで可能な製品は、他にありませんでした」

Justfit サービスで個別カスタマイズ 積載量を増やし、断裁後の工程を効率化

TU-510e を加えた AccurioPress C7100 ENHANCED は十分に有力な候補でしたが、松原様はさらなる効率化を希望していました。そこでメーカー各社に、追加施策の提案を依頼。コニカミノルタからは刷り上がった名刺の排出口にベルトコンベア装置を取り付け、名刺断裁後の印刷物を効率的に集約できるカスタマイズを提案しました。

コニカミノルタはお客様の課題や要望に合わせて既存機器のカスタマイズを実施する「Justfit サービス」を提供しています*。

※ 内容によっては対応できない場合がございます。個別対応は有償となります。

過去に類似の相談を受けて同様の仕組みを提供したケースがありました。さらに加工工程で排出する切りくずを、ベルトコンベアでゴミ箱まで自動的に運搬するカスタマイズも追加提案。標準仕様では切りくずが TU-510e の下部に溜まっていたため、定期的に取り出す必要があります。カスタマイズ後は外に置いたゴミ箱を入れ替えるだけで済むようになりました。「提案を聞いて、これだと思いました。当社特有の課題に、前向きにカスタマイズ対応してくれたのがコニカミノルタでした」（松原様）

加工時に静電気の影響で紙同士がくっつき、失敗が起きる



Justfit サービスにより、TU-510e に自動排紙のベルトコンベアを装着。機械内で断裁された名刺が、1,000 枚（10 ジョブ）まで自動で排出できる



加工時に排出される切りくずは、もう1つのベルトコンベアでゴミ箱まで自動運搬。ゴミ捨ての回数や負担も軽減した

ケースもありました。AccurioPress C7100 ENHANCED は標準で除電ユニットも装備しています。静電気による加工ミスを抑制し、繁忙期にも業務を止めない体制を確立できました。松原様は印刷品質も評価しています。「オフセットからデジ

タルに移行すると、お客様によっては光沢の違いを気にされます。AccurioPress C7100 ENHANCED はマット感がありオフセットライクのため、そういった方にも評価いただけると感じました」(松原様)

導入の効果

専用トレイで 1 回に 1,000 枚まで排紙 印刷から加工まで所要時間は約 3 分の 1 に

カスタマイズにあたっては、コニカミノルタに在籍する TU-510e の開発者もプロジェクトに参加しました。「元々の開発者なので、安心して任せられました」(松原様)。類似の先行事例があったことから、デモ機は約 1 カ月、完成品も 3 カ月程度で完成しました。

標準の TU-510e では刷り上がった名刺は内蔵トレイに排紙され、スペースの関係上印刷は 1 回につき 300 枚まで。一方カスタマイズ後は、専用の大量排紙用トレイに積み上げることで 1 回に 1,000 枚まで排紙できるようになりました。加えて専用トレイはカセット式で、入れ替えも容易でほぼ途切れなく印刷できます。100 枚ごとに合紙を入れることができるため、名刺ケースに入れる分かれ目も容易に判別できます。

従来は面付けして印刷した紙を断裁機まで運搬し、断裁していました。TU-510e はこの工程を全て自動化。Justfit サービスを通じた業務削減も加わり、大幅な効率化を実現しています。

もう一点、松原様が評価しているのがスピードです。「コニカミノルタの従来型と比べても AccurioPress C7100 ENHANCED は立ち上がりが速く、進化を感じました。これを含め、印刷から加工までのスピードは従来の 3 分の 1 ほどになったと感じています」と評価しています。



名刺を 1 回の印刷で 1,000 枚まで、専用のトレイに排紙できる。業務効率化に大きく寄与している

操作性に優れ高度な知識は不要 自動梱包機と組み合わせ効率化を加速

AccurioPress C7100 ENHANCED のオペレーションは現在、これまで事務部門に所属していた方が担当しています。「ディスプレイに操作すべき内容が図示されるなど、コニカミノルタの機器は他社に比べて直感的で分かりやすいと思います」と

松原様は操作性も評価しています。

同社では株式会社シブソルの自動梱包機「メルパックライン」も自ら選び、導入しています。箱入れした名刺は、個人ごとに伝票など必要書類を同梱して封入します。従来この作業は人手に頼っていましたが、繁忙期には人員確保に苦労していました。松原様は「アルバイトを募集しても、なかなか集まりません。確保できた後も、作業内容を教えるのが大変です。当社は P マークを取得しています。作業内容は履歴を取るため、負担は小さくありません」と説明します。

この自動梱包機は、ラインに納品物と伝票を置くと自動できれいに梱包し、表面に宛名シールを貼付してくれます。梱包機にはカメラも付属。作業内容を録画して、後から追跡が可能です。「AccurioPress C7100 ENHANCED と TU-510e、さらに株式会社シブソルの自動梱包機によって、一層の相乗効果が期待できます」(松原様)



AccurioPress C7100 ENHANCED は直感的な操作が可能で、TU-510e による自動断裁の設定も分かりやすい



株式会社シブソルの自動梱包機「メルパックライン」。名刺を自動包装し、送り状まで貼付してくれる。この梱包機はコニカミノルタを通しての導入も可能

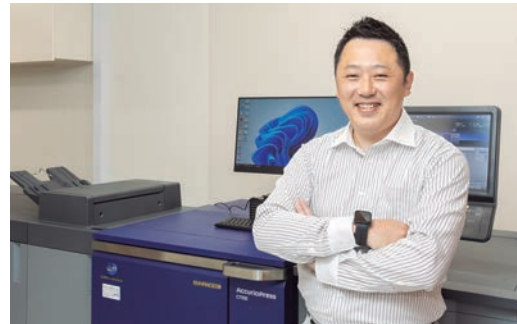


「名刺印刷の日本一」を目指して 優れた品質を提供し続けていく

「名刺印刷の日本一になりたい」と、松原様は抱負を語ります。「今はWeb上での名刺受注サービスが多くありますが、オンラインだけでのやり取りでは難しい、顔の見える細かなサービスを提供することで、信頼を勝ち取りたいと考えています」。そのためにオフィスも東京・銀座に構え、すぐにお客様と相談できる体制を整えています。

もちろん品質へのこだわりは欠かせません。「より優れた設備を利用して、お客様によりよい製品を提供していきたい。だからこそ、その時々が必要に応じて最適と考える機械を様々に導入してきましたが、今回コニカミノルタがカスタマイズま

で対応してくれたことで、一步抜き出たと感じています。『できない』と言わず、一緒に考えてくれる。そんなところも当社の考え方に通じます。今後も新たなニーズに応じるための方法を相談していきたいですね」と最後に松原様から、期待を語っていただきました。



取材を終えて

AccurioPress C7100 ENHANCED/
TU-510e/Justfitサービス

満足ポイント

- ・ 印刷から断裁まで多様な大きさ・紙質の用紙に対応した自動化を実現
- ・ 課題に合わせた個別カスタマイズで、より一層の自動化・業務効率化が可能に
- ・ オフセットライクな仕上がりにも満足

お客様プロフィール

名称：ユニオンネットワーク株式会社

住所：東京都中央区築地 1-12-22

創立：2001年5月

事業内容：名刺、カード、封筒類印刷、デジタルプリプレス、その他各種印刷及び企画制作

URL：<https://union-1.co.jp/>



ユニオンネットワーク株式会社

名刺を中心に提供する印刷会社。会社の顔でもある名刺を高い品質で迅速に提供し、多くの企業から信頼を得ている。各社の決裁フローに合わせてネットから発注できる「U-net+OrderSystem」や、ネット上で名刺交換ができる「U-netα」など新たなサービスも提供し、DX時代の顧客ニーズにも応えている。



KONICA MINOLTA

コニカミノルタ ジャパン株式会社

お問い合わせは下記まで